

平成 28 年度森林づくり推進支援金事業実績

(単位：千円)

市町村名	項目	事業名	事業内容	支援金
松本市	①	松くい虫防除対策事業	松くい虫防除対策として国庫事業補助対象外の伐倒駆除(295㎡)を実施した。	7,224
		1件		7,224
塩尻市	③	緩衝帯整備事業	集落から近い森林の整備(6.80ha)を実施したことにより、野生鳥獣の目撃情報が激減し、住民の安全確保が出来た。	3,330
		1件		3,330
安曇野市	①	松くい虫防除対策補助事業	所有者等が実施する、樹幹注入(64本)や伐倒駆除(49件)の経費に対して助成を行った。	1,603
		松くい虫被害木伐倒駆除事業	松くい虫被害の拡大防止を図るため、国庫事業補助対象外の伐倒処理(177㎡)を実施した。	1,631
		ペレットストーブ導入補助事業	木質バイオマス利用促進のため、ペレットストーブ(10台)購入経費に対する助成を行った。	700
		木質バイオマス利用推進プロジェクト事業	「薪」を自らの手で生産・利用するための取組を行うため、薪割機(1台)を購入した。	526
		4件		4,460
麻績村	①	松くい虫被害木伐倒駆除事業	秋以降に枯れる被害木の伐倒駆除(28㎡)を実施し、被害拡大防止を図った。	694
		1件		694
生坂村	①	松くい虫枯損木処理事業	松くい虫被害の拡大防止を図るため、国庫事業補助対象外の被害木伐倒くん蒸処理(54本)を実施した。	1,088
		1件		1,088
山形村	①	林道整備事業	村の主要林道である大池線(7.7km)・横吹1号線(1.7km)の通行の安全を確保するため、林道沿いの枝打ち等を実施した。	454
		清水高原遊歩道整備事業	雨水害により被災した遊歩道の改良を行うため、倒木処理(40本)を実施した。	199
		2件		653
朝日村	②	間伐材利用促進事業	村産間伐材のカラマツを木工製品(11種類、52点)を製作し、木材の良さを広く地域住民にPRを行った。	762
		1件		762
筑北村	①	松くい虫防除対策事業	松くい虫被害の拡大防止を図るため、国庫事業補助対象外の伐倒駆除(116.14㎡)を実施した。	981
		1件		981
計		12件		19,192

注) 項目 ①みんなの暮らしを守る森林づくり ②木を活かした力強い産業づくり ③森林を支える豊かな地域づくり

市町村名	事業名	事業内容	補助額
朝日村	水源林公有林化支援事業	村内の水源地のうち、公的管理が必要な水源周辺森林について、公有林化(0.57ha)を実施した。	578
計	1件		578

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	松本市
------	-----

No.	事業項目	事業名
1	森林整備の推進	松くい虫防除対策事業(被害木駆除)
事業費 7,228,000円(うち支援金:7,224,000円)		

事業目的

- 1 松林健全化推進事業の補助対象外の松くい虫防除対策として、伐倒駆除を実施し、被害のまん延を防止する。

事業内容

- 1 実施場所
松本市(四賀、岡田、本郷、寿、中山、内田、梓川)
- 2 事業量
伐倒駆除 $V=295.0\text{m}^3$



事業効果

被害が発生している松林で事業を実施することで周辺の松林への被害拡大防止が図れた。



事業評価と今後の取組

上記事業を実施したことにより、松くい虫被害拡大の遅延及び森林税の使途を多くの市民にPRすることができた。

今後も引き続き、「松本市松くい虫被害対策基本方針」に基づき、伐倒駆除を始め、松林の樹種転換、更新伐、予防散布等の総合的な松くい虫防除対策を推進して行きたい。

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	塩尻市
------	-----

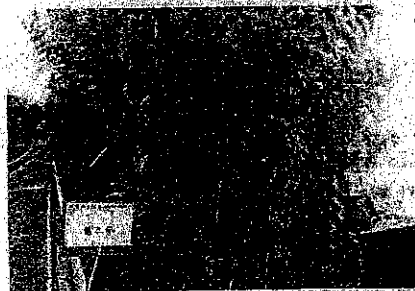
No.	事業項目	事業名
1	森林を支える 豊かな地域づくり	緩衝帯整備事業
事業費 5,043,600 円 (うち支援金: 3,330,000 円)		

事業目的

本事業の実施箇所は、山林からの野生鳥獣の出没のため農作物被害があり、今後人身被害も懸念されることから、山林と農地等との境界を明確にし、山林の見通しを良くする事で、鳥獣害被害の防止を図る。

事業内容

田畑と山林の境界を除伐・下刈、誘引物(柿等)の伐採を実施する。また、熊出没が多発する地区において、児童の通学路の安全を確保するため、通学路脇の除伐・下刈、竹林伐採を実施する。



事業効果

本事業によって野生鳥獣の隠れ場所を解消し、見通しを良くすることで、事業完了後には野生鳥獣の目撃通報が激減し、住民の安全が確保できた。来季の農作物被害の軽減にも期待ができる。



事業評価と今後の取組

本事業を導入することによって、野生鳥獣の出没を抑制し農作物被害の軽減・未然防止は期待できるが、同時に農地所有者側の被害対策や荒廃した農地の解消も必要と思われる。効果を持続させるためにも、森林整備に対する必要性を再確認していただき、地元、山林所有者を含め今後の維持管理の進め方について検討していきたい。

(別記様式第11号)

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	安曇野市
------	------

No.	事業項目	事業名
1	みんなの暮らしを守る 森林づくり	松くい虫防除対策補助事業
事業費		5,225,000円 (うち支援金: 1,603,000円)

事業目的

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

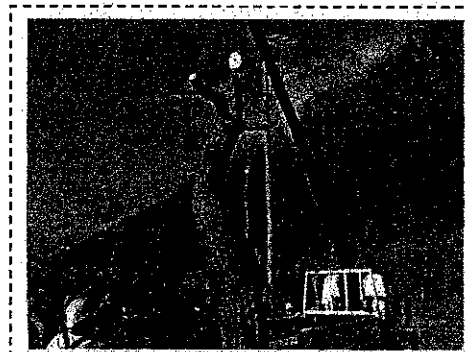
・松くい虫被害の防除対策として、個人庭園松等の所有者や管理者が実施する樹幹注入や枯死木の伐倒駆除経費に対して補助金を交付し、健全な松の保全を図る。

事業内容

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

・市内の個人庭園松や地域神社林の健全な松に、所有者や管理者が予防対策として実施する「樹幹注入」の薬剤費用に対して2分の1以内の補助金を交付する(薬効は5年以上で薬剤1本につき1,500円上限)。

・枯死した松を伐倒駆除し処理した経費に対して2分の1以内の補助金を交付する。実績補助とし実績報告により補助金を交付する。



事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

・松くい虫被害の抑制及び拡大防止



事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

・松くい虫被害は山林に留まらず、個人の庭園松や地域神社林での枯損被害が拡大傾向にある。このような松を所有者や管理者等が自ら伐採・処理に要した経費について補助金を交付して、松くい虫被害の拡散や倒木による二次被害を防ぐことが出来た。また、予防対策としての樹幹注入や薬剤散布についても補助金を交付している。

(別記様式第11号)

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	安曇野市
------	------

No.	事業項目	事業名
2	森林を支える豊かな地域づくり	木質バイオマス利用推進プロジェクト事業
事業費		799,200円 (うち支援金: 526,000円)

事業目的

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

安曇野市里山再生計画の具体的取組の1つとして、市民・事業者・行政が協働し、木質バイオマスのうち最も身近に利用できる「薪」を自らの手で生産・利用する。この取組を試行する過程で、成果や課題を明らかにして今後の活動の計画に役立てる。

事業内容

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

市内の民有林間伐施業地等において、プロジェクト構成員が「薪」を生産するための薪割機を購入する。自走式薪割機 1基



事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

手入れがされず放置された森林を整備し、伐採木を薪として生産・利用することで、薪の地産地消と里山再生を図る。



事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

- ・ 松くい虫被害材や林地残材を「薪」として活用し、公共施設の薪ボイラーの燃料として供給することができた。
- ・ 今後は、原木の調達や製造等また、費用対効果をさらに検証して、市民の需要調査をするなどして安定的供給体制を構築したい。

(別記様式第11号)

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	安曇野市
------	------

No.	事業項目	事業名
3	木を活かした力強い産業づくり	ペレットストーブ導入補助事業
事業費		998,000円 (うち支援金: 700,000円)

事業目的

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

木質バイオマスを燃料として使用することで、地球温暖化の抑制と森林整備の促進を図るため、市民等がペレットストーブを購入設置した場合に補助金を交付する。

事業内容

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

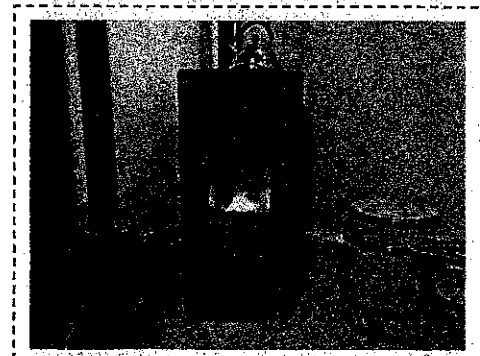
ペレットストーブ購入経費の本体価格の2分の1以内(上限100,000円) 10台分



事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

地球温暖化の抑制
森林整備の促進



事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

- ・近年、地球温暖化や木質バイオマス利用について市民の関心が高まっており、その一つとして県産材を活用した「ペレットストーブ」の導入者に対して補助金を交付することができた。
- ・今後も設置導入者に対して、本事業を活用して補助金を交付したい。

(別記様式第11号)

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	安曇野市
------	------

No.	事業項目	事業名
4	みんなの暮らしを守る 森林づくり	松くい虫被害木伐倒駆除事業
事業費		2,862,000円 (うち支援金: 1,631,000円)

事業目的

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

松林健全化推進事業の補助対象外の枯損木を伐倒処理し、被害の蔓延防止を図り、健全な松の保全を図る。

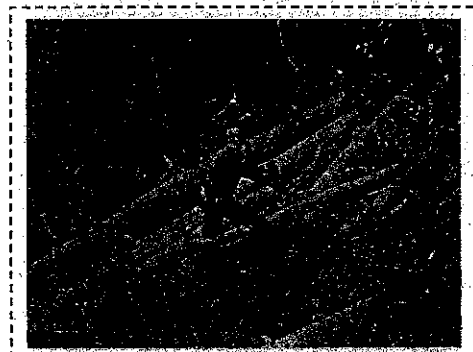
事業内容

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

松くい虫被害により枯死した枯損木を伐倒処理し、被害の蔓延防止と倒木による二次被害を防止する。

(100 m³)

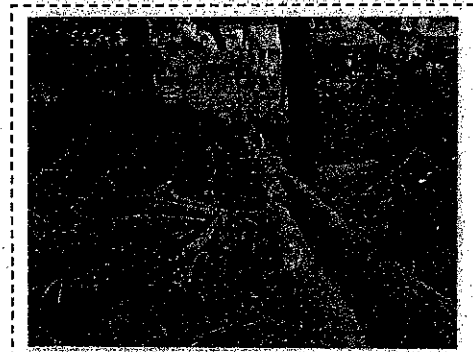
処理材積 177 m³



事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

- ・松くい虫被害の抑制及び拡大防止



事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

- ・松くい虫被害が高水準で推移しているため、被害木の全量駆除ができていない現状です。経年経過した枯死木による倒木による二次被害を防止する目的で伐倒駆除することができた。
- ・今後も倒木による被害を防止し、ライフライン保全対策として継続して取り組みます。

(別記様式第11号)

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名

麻績村

No.	事業項目	事業名
1	みんなの暮らしを守る森林づくり	松くい虫被害木伐倒駆除事業 (秋枯れ対策)
事業費		710,640円 (うち支援金: 694,000円)

事業目的

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

当村では、近年松くい虫被害が急速に拡大しており被害量が前年度比1.3倍と予断を許さない状況であり、本年度も特別防除、伐倒駆除を組み合わせる対策を講じているところである。春駆除で被害を最小限に抑えているところであるが、夏から秋にかけての秋枯れ被害木の伐倒駆除を徹底することで、さらに被害量を抑えることを目的とする。

事業内容

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

麻績村一円(松林健全化推進事業の補助対象外の区域)の松くい虫被害の拡大防止を図るためのアカマツ枯損木の伐倒処理業務。(国の支出する補助金、助成金等の交付を受けた事業ではない。)



事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

春駆除は6月中旬までに処理してしまわないといけない時間的制約があるため、秋枯れ枯損木の早期伐倒駆除により、翌年の春駆除の事業量を抑え、被害を最小限に食い止めることができる。

事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

当村では、松くい虫対策として特別防除、伐倒駆除を組み合わせる対策を講じているところであるが、松くい虫被害が急速に拡大しており被害量が前年度比1.3倍と予断を許さない状況にある。今回の事業は村内の特に松くい虫被害の集中している地区にピンポイントで事業を実施したことにより来年度以降の被害が最小限に抑えられたと思われる。今後も引き続きスポット的に枯れている地区に事業を実施し、被害拡大防止に努めていきたい。

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	生坂村
------	-----

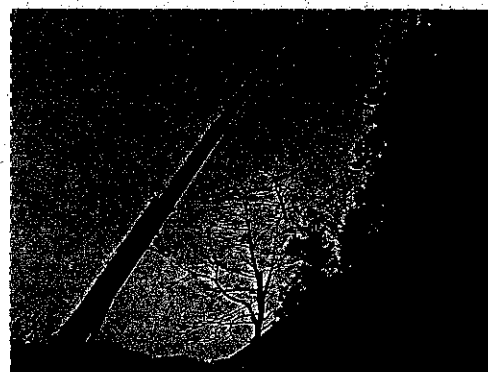
No.	事業項目	事業名
1	みんなの暮らしを守る森林づくりに資する取組み	松くい虫枯損木処理事業
事業費 1,675,800 円		(うち支援金: 1,088,000 円)

事業目的

松くい虫被害が村内で拡大していることから、松林健全化推進事業の補助対象とならない被害木について、適時・適切な伐倒処理を行い、被害の拡大防止を図る。

事業内容

アカマツの枯損木の伐倒処理
 実施場所：上生坂区 小学校付近 8本
 下生坂区 お堂付近 3本
 草尾区 水道施設付近 40本
 日岐区 墓地付近 3本



事業効果

補助対象区域外でのアカマツ枯損木を適正に伐倒処理することにより、松くい虫被害の抑制・拡大防止が図れる。また、適切な処理により、倒木被害の防止にもつながる。



事業評価と今後の取組

アカマツ枯損木を適時・適切に処理することにより、松くい虫被害の抑制及び拡大の防止が期待できる。

松くい虫被害量や区域が増加傾向にある中、今後も被害監視、予防対策、駆除事業、森林整備を総合的・効果的に実施する。

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	山形村
------	-----

No.	事業項目	事業名
1	みんなの暮らしを守る森林づくり	林道整備事業
事業費 453,600円		

事業目的

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

村の主要林道である大池線、横吹1号線の車両通行しやすい環境にするため、道沿いの下草刈り、枝打ちを実施。

事業内容

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

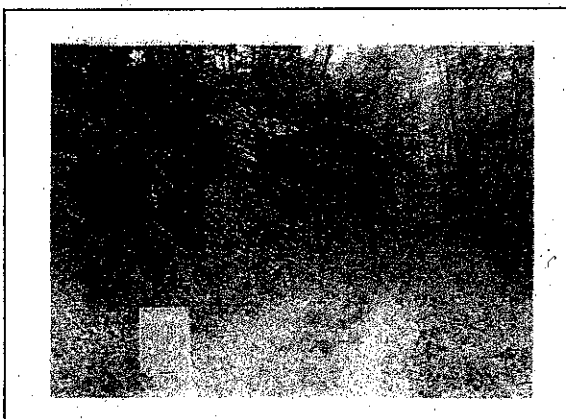
大池線7.7kmと横吹1号線1.7kmの林道脇の下草刈り、枝打ちを実施した。

事業効果

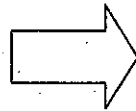
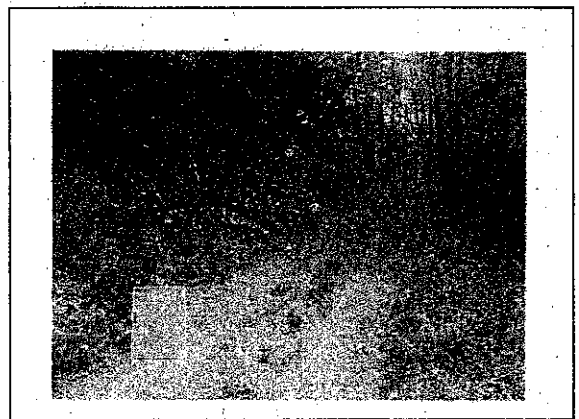
(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

林道の側面を整備することで通行しやすい環境となり見通しがよくなった。

施業前



施業後



事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

車両通行に支障ある枝打ちが実施できた。見通しの悪い箇所を重点に継続していく。

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	山形村
------	-----

No.	事業項目	事業名
2	森林を支える豊かな地域づくり	清水高原森林整備環境整備事業
事業費 324,000 円		

事業目的

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

28年1月末に発生した雨氷により、清水寺周辺遊歩道に倒木被害が発生し、通行できない状態。

遊歩道が壊滅的な状態であり、改良工事を行う前段階として遊歩道沿いの倒木処理を実施する。

事業内容

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

遊歩道総延長約6.0kmの内500mを実施。

倒木40本を玉切り、整理する。

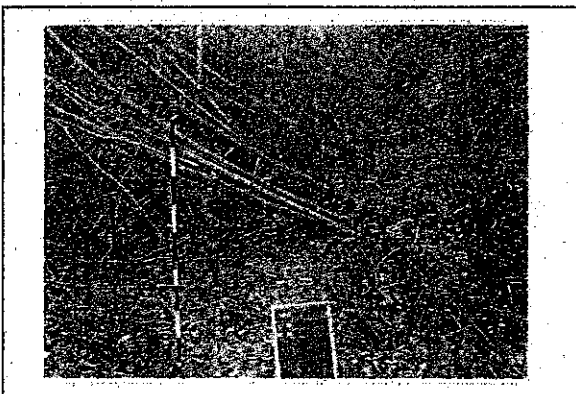
事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

被害を把握する程度に留まり、崩落等の二次災害の恐れがあったため、通行止めとした。

しかし、安全確保、景観美化含め、事業効果得られた。

施業前



施業後



事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

雨氷害による倒木被害が想定より甚大であった。

今後は、利用者が安全に通行できるよう改良工事含め、森林環境保全・景観美化に努める。

(別記様式第11号)

平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	朝日村
------	-----

No.	事業項目	事業名
1.	間伐材利用の促進	間伐材利用促進事業(額縁、園児用踏み台など)
事業費 762,000円		(うち支援金: 762,000円)

事業目的

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

村のカラマツ材の良さを広く地域住民にPRし、地域材の利用促進を図る。

事業内容

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

村産材カラマツを使い、額縁、園児用踏み台などを制作しました。また、子育て支援センターの小物入れを作成し木材の有効利用を伝え関心を持ってもらう。

事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

間伐材の有効利用。

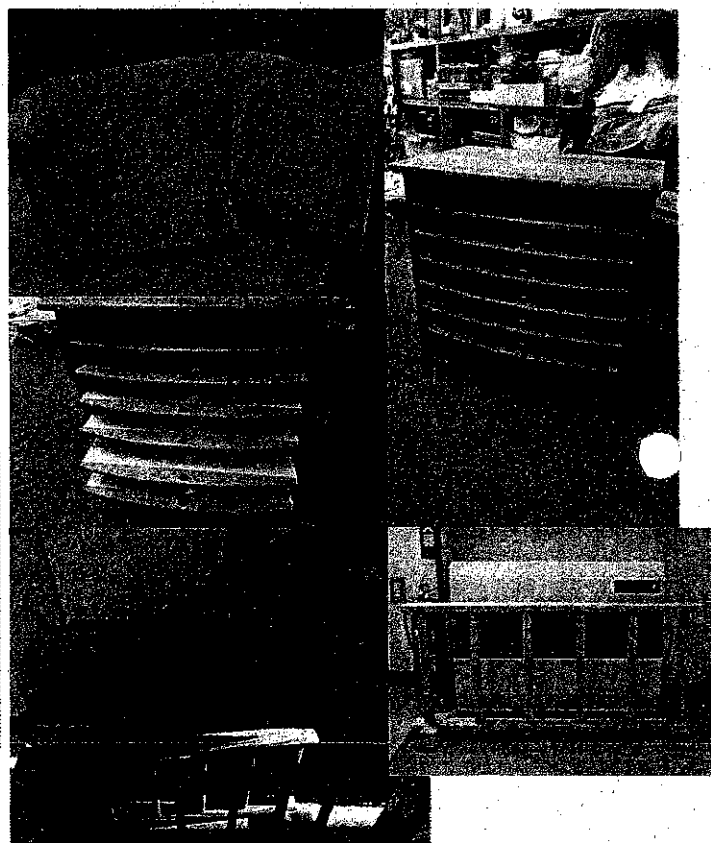
子どもから大人が間伐材製品に触れてもらい、地域の森林づくりに関心をもってもらう。

事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

材料の間伐材は、製材作業、乾燥作業が終わり、表彰用額縁、として作成した。

製品に触れる事により、村の森林に興味を持ってもらえた。来年度も公民館談話室テーブルを予定しているので広く村民に、森林の大切さ、環境問題に関心を持ってもらえる取り組みを行いたい。



平成28年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	筑北村
------	-----

No.	事業項目	事業名
1	みんなの暮らしを守る 森林づくり	松くい虫防除伐倒処理事業
事業費 2,868,658 円 (うち支援金: 981,000 円)		

事業目的

松林健全化推進事業の対象地区外に発生したアカマツ枯損木の伐倒駆除と住宅・道路周辺の危険なアカマツ枯損木の伐倒駆除を実施することにより、松くい虫被害の拡大を防止するとともに住民の生活の安全を守る。

事業内容

松くい虫被害地域周辺(松林健全化推進事業の補助対象地域外の坂井地域及び道路沿いの倒木の恐れのある松くい虫被害木)のアカマツ枯損木の伐倒駆除を実施する。



事業効果

松くい虫被害の拡大防止、抑制及び健全な森林の維持育成。

住民の安全で安心な生活環境の確保のため、松くい虫被害木による住民等への倒木の危険回避のために伐採を行う。



事業評価と今後の取組

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

坂井地域の松くい虫被害の拡大防止を図ることができた。

今後も事業を継続し、適時適正な伐倒駆除の実施により被害防除に努めていく。

平成 28 年度 水源林公有林化支援事業総括書

市町村名	朝日村
------	-----

事業名	箇所名
水源林公有林化支援事業	朝日村大字西洗馬
事業費	1,736,647円 (うち補助金: 578,000円)

事業目的

西洗馬水源は、村にとって重要な水源であるため、周辺森林を公有林化することで水源保全・水の安定供給を目的に実施する。

事業内容

地番：朝日村大字西洗馬 2484-7,2484-8,2484-ハ-1,2484-ハ-2 林小班 5-ほ-5
公有林化面積 0.57ha、対象筆数 4筆、対象地権者 2名

(位置図) ※別紙

事業効果

公有林化することにより、容易に外部の所有者へ移ることなく水道水源として守ることができる。



事業評価と今後の取組

今回、公有林化したことによって水源保全・水の安定供給を果たすことができる。今後は、水道水源として、現在の状況を維持し管理する。

